

グローバル・ハイ・インカム・ エクイティ・ファンド(外貨建)

米ドル建－米ドルクラス
米ドル建－ブラジルリアルクラス
豪ドル建－豪ドルクラス
豪ドル建－ブラジルリアルクラス

ケイマン籍オープンエンド契約型公募外国投資信託／追加型

交付運用報告書

作成対象期間 第4期
(2014年10月1日～2015年9月30日)

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、ABケイマン・トラスト(以下「トラスト」といいます。)のサブ・ファンドであるグローバル・ハイ・インカム・エクイティ・ファンド(外貨建)(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第4期の決算を行いました。

ファンドの目的は、ABケイマン・マスター・トラストーグローバル・ハイ・インカム・エクイティ・ファンド(以下「投資対象ファンド」といいます。)に対する投資を通じ、世界の様々な業種の株式を主要投資対象として分散投資を行い、配当収益の最大化と長期的な値上り益を追求することです。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

その他記載事項

運用報告書(全体版)は代行協会のウェブサイト(<http://www.abglobal.co.jp>)の投資信託情報ページにて電磁的方法により提供しております。

ファンドの運用報告書(全体版)は受益者の皆様からのご請求により書面で交付されます。書面での交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

管理会社

アライアンス・バーンスタイン・
エル・ピー

代行協会員

アライアンス・バーンスタイン株式会社

第4期末

クラス名	1口当たり 純資産価格	純資産総額
米ドル建－米ドルクラス	9.75米ドル	23,059,262米ドル
米ドル建－ブラジルリアルクラス	4.88米ドル	7,708,771米ドル
豪ドル建－豪ドルクラス	9.52豪ドル	21,501,696豪ドル
豪ドル建－ブラジルリアルクラス	7.42豪ドル	2,633,849豪ドル

第4期

クラス名	騰落率	1口当たり 分配金額
米ドル建－米ドルクラス	-3.16%	0.180米ドル
米ドル建－ブラジルリアルクラス	-34.09%	1.296米ドル
豪ドル建－豪ドルクラス	-1.34%	0.624豪ドル
豪ドル建－ブラジルリアルクラス	-17.62%	1.296豪ドル

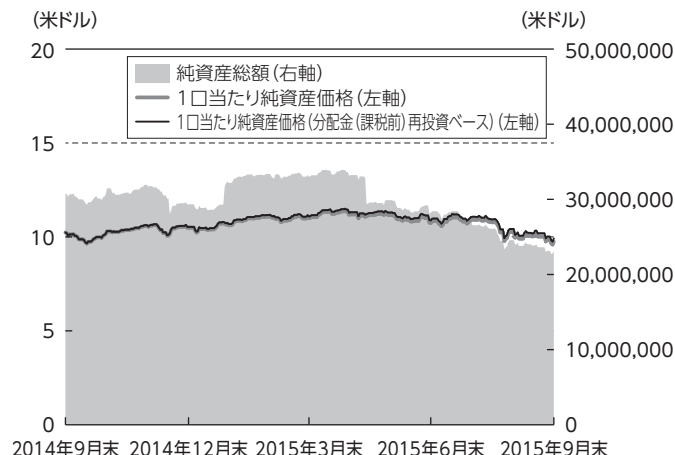
(注1) 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。

(注2) 1口当たり分配金額は、税引前の1口当たり分配金額を記載しています。以下同じです。

《運用経過》

当期の1口当たり純資産価格等の推移について

〈米ドル建－米ドルクラス〉



第3期末の1口当たり純資産価格:

10.24米ドル

第4期末の1口当たり純資産価格:

9.75米ドル
(分配金額: 0.180米ドル)

騰落率:

−3.16%

■1口当たり純資産価格の主な変動要因

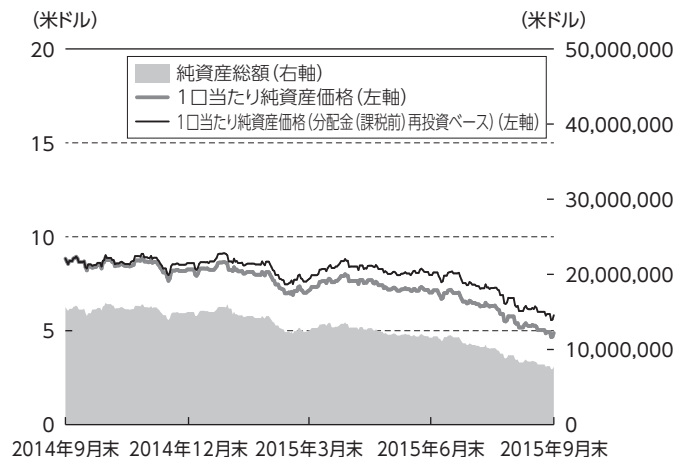
上昇要因

- ・ 割安と判断し保有した世界各国の高配当株式の上昇

下落要因

- ・ 割安と判断し保有した世界各国の高配当株式の下落

〈米ドル建－ブラジルリアルクラス〉



第3期末の1口当たり純資産価格:

8.84米ドル

第4期末の1口当たり純資産価格:

4.88米ドル
(分配金額: 1.296米ドル)

騰落率:

−34.09%

■1口当たり純資産価格の主な変動要因

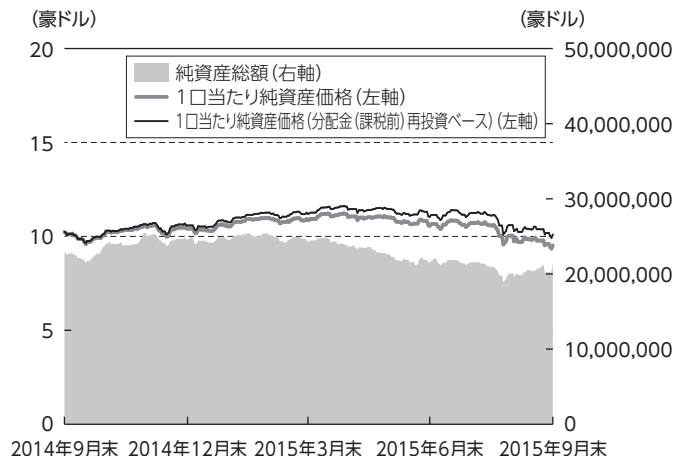
上昇要因

- ・ 割安と判断し保有した世界各国の高配当株式の上昇
- ・ 株式からの配当収入
- ・ 為替取引によるプレミアム

下落要因

- ・ 割安と判断し保有した世界各国の高配当株式の下落
- ・ ブラジルリアルの対ドルでの下落

〈豪ドル建－豪ドルクラス〉



第3期末の1口当たり純資産価格：

10.24豪ドル

第4期末の1口当たり純資産価格：

9.52豪ドル
 （分配金額：0.624豪ドル）

騰落率：

－1.34%

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

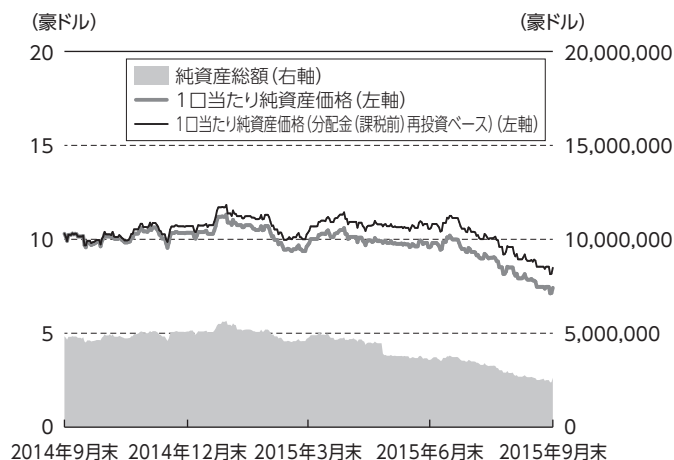
上昇要因

- ・ 割安と判断し保有した世界各国の高配当株式の上昇
- ・ 為替取引によるプレミアム
- ・ 株式からの配当収入

下落要因

- ・ 割安と判断し保有した世界各国の高配当株式の下落

〈豪ドル建－ブラジルリアルクラス〉



第3期末の1口当たり純資産価格：

10.30豪ドル

第4期末の1口当たり純資産価格：

7.42豪ドル
 （分配金額：1.296豪ドル）

騰落率：

－17.62%

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

上昇要因

- ・ 割安と判断し保有した世界各国の高配当株式の上昇
- ・ 株式からの配当収入
- ・ 為替取引によるプレミアム

下落要因

- ・ 割安と判断し保有した世界各国の高配当株式の下落
- ・ ブラジルリアルの対豪ドルでの下落

（注1）1口当たり純資産価格（分配金（課税前）再投資ベース）は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

（注2）1口当たり純資産価格（分配金（課税前）再投資ベース）は、第3期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

（注3）ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注4）ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

費用の明細

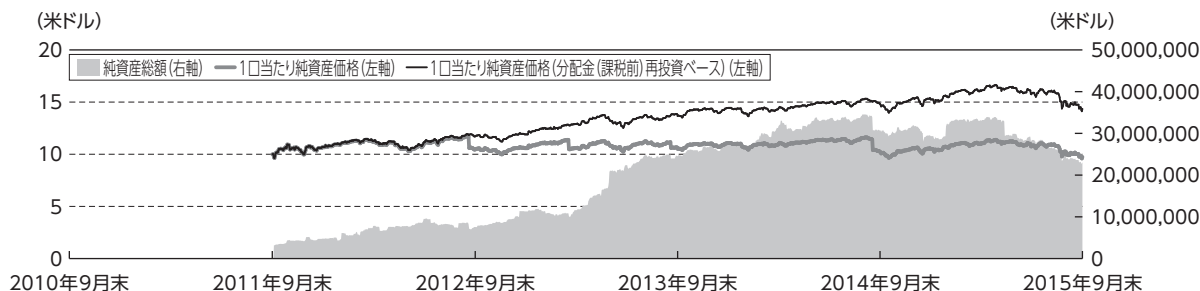
項 目	項目の概要	
管理会社報酬	<管理会社として提供するサービス> 純資産総額の年率0.01% <投資運用会社として提供するサービス> 純資産総額の年率0.19%	ファンド資産の管理運用業務、受益証券の発行業務、ファンドの投資運用業務
受託会社報酬	年間10,000米ドル	ファンドの受託業務
販売会社報酬	純資産総額の年率0.60%	ファンドの受益証券の販売・買戻しの取扱業務
代行協会員報酬	純資産総額の年率0.05%	受益証券1口当たり純資産価格の公表等ファンドの代行協会員業務
その他の費用(当期)	0.40%	専門家報酬(弁護士費用および会計士費用)、管理事務代行会社報酬等

(注1)各報酬については、目論見書に定められている料率および金額を記しています。「その他の費用(当期)」には、運用状況等により変動するものや実費となるものが含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

(注2)各項目の費用は、投資対象ファンドの費用を含みません。

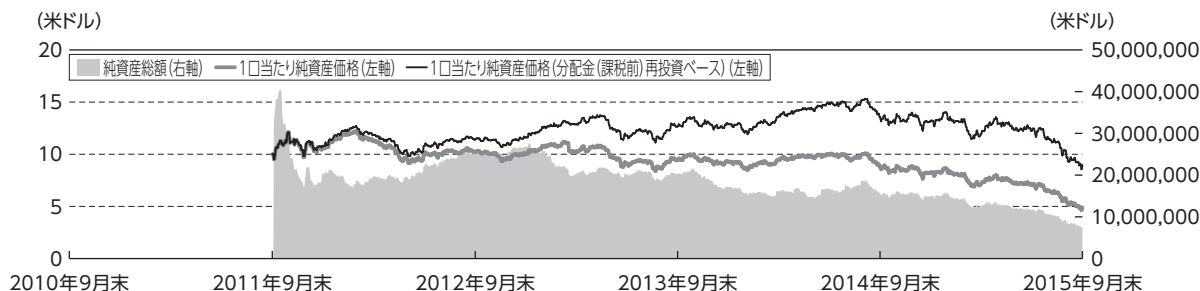
最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について

〈米ドル建－米ドルクラス〉



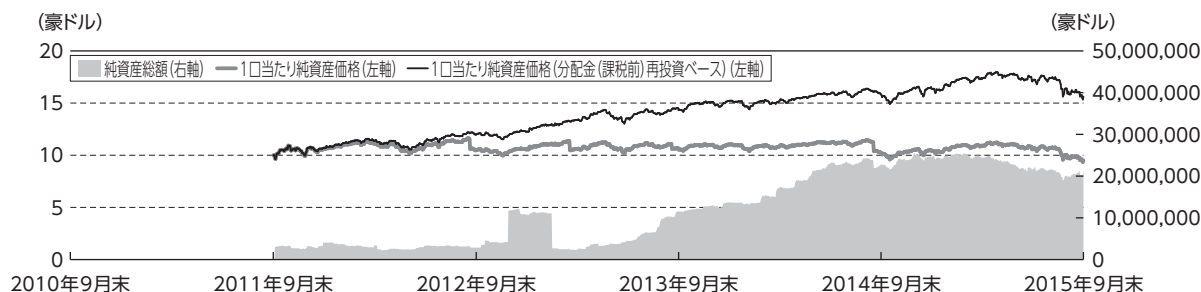
	運用開始日 (2011年9月30日)	第1期末 (2012年9月末日)	第2期末 (2013年9月末日)	第3期末 (2014年9月末日)	第4期末 (2015年9月末日)
1口当たり純資産価格 (米ドル)	10.00	10.45	10.51	10.24	9.75
1口当たり分配金額 (米ドル)	—	1.260	1.620	1.175	0.180
騰落率 (%)	—	17.04	16.70	8.51	−3.16
純資産総額 (米ドル)	—	7,519,566	24,508,869	30,793,468	23,059,262

〈米ドル建－ブラジルリアルクラス〉



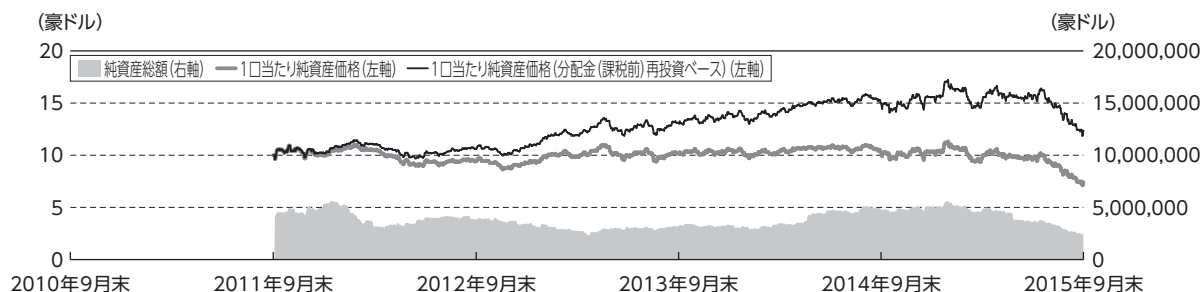
	運用開始日 (2011年9月30日)	第1期末 (2012年9月末日)	第2期末 (2013年9月末日)	第3期末 (2014年9月末日)	第4期末 (2015年9月末日)
1口当たり純資産価格 (米ドル)	10.00	10.20	9.46	8.84	4.88
1口当たり分配金額 (米ドル)	—	1.188	1.848	1.296	1.296
騰落率 (%)	—	14.07	11.27	7.11	−34.09
純資産総額 (米ドル)	—	25,694,281	20,248,871	15,656,336	7,708,771

<豪ドル建－豪ドルクラス>



	運用開始日 (2011年9月30日)	第1期末 (2012年9月末日)	第2期末 (2013年9月末日)	第3期末 (2014年9月末日)	第4期末 (2015年9月末日)
1口当たり純資産価格 (豪ドル)	10.00	10.47	10.53	10.24	9.52
1口当たり分配金額 (豪ドル)	—	1.480	1.870	1.402	0.624
騰落率 (%)	—	19.77	19.51	10.63	−1.34
純資産総額 (豪ドル)	—	2,869,006	11,498,702	22,896,304	21,501,696

<豪ドル建－ブラジルリアルクラス>



	運用開始日 (2011年9月30日)	第1期末 (2012年9月末日)	第2期末 (2013年9月末日)	第3期末 (2014年9月末日)	第4期末 (2015年9月末日)
1口当たり純資産価格 (豪ドル)	10.00	9.42	10.20	10.30	7.42
1口当たり分配金額 (豪ドル)	—	1.188	1.296	1.296	1.296
騰落率 (%)	—	6.19	23.63	14.29	−17.62
純資産総額 (豪ドル)	—	3,832,411	3,301,200	4,839,839	2,633,849

(注1) 1口当たり純資産価格 (分配金 (課税前) 再投資ベース) は、運用開始日の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

(注2) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

投資環境について

2015年9月30日までの12ヵ月間におけるグローバル市場では、全般的に原油やコモディティ価格の急落による影響を受けたほか、ギリシャや中国の経済の動向も投資家の懸念材料となりました。

グローバル株式市場では、期初は世界経済の先行き不透明感から、下落したものの、2014年10月下旬以降は、良好な米経済指標や米連邦準備理事会(FRB)の低金利政策維持が確認されたこと、欧州中央銀行(ECB)の追加緩和などが支援材料となって上昇しました。12月には、原油価格およびロシア・ルーブルの急落を受けた投資家不安の再燃から一時下落したものの、12月半ば以降は、FRBの早期利上げ実施に慎重な姿勢やECBによる追加緩和の実施、原油価格の下げ止まり、良好な米国企業業績などを好感しておおむね上昇基調で推移しました。しかし、2015年5月下旬以降は、FRBによる年内利上げ実施の姿勢やギリシャ債務問題の先行き懸念などから軟調な展開となり、さらに2015年8月半ば以降は、中国に端を発した世界経済減速懸念、資源価格の下落などを受けて世界的に株式市場における売り圧力が高まりました。

ポートフォリオについて

ファンドは投資対象ファンドへの投資を通じ、世界の様々な業種の株式を主要投資対象として分散投資を行い、配当収益の最大化と長期的な値上がり益を追求します。投資対象ファンドでは、高い配当利回りが期待でき、かつ長期の収益力に対して株価が割安に放置されている銘柄を発掘し、投資を行います。

その結果、セクター配分においては、金融セクター、消費財・シクリカル・セクター、テクノロジー・セクター等が上位となりました。国別配分においては、米国、英国、フランス等が上位となりました。

分配金について

当期(2014年10月1日～2015年9月30日)の1口当たり分配金(税引前)はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

〈米ドル建－米ドルクラス〉

(金額:米ドル)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 ^(注1) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注2))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注3)
2014年10月16日	9.64	0.015 (0.155%)	-0.73
2014年11月18日	10.40	0.015 (0.144%)	0.78
2014年12月16日	10.07	0.015 (0.149%)	-0.32
2015年 1 月16日	10.40	0.015 (0.144%)	0.35
2015年 2 月18日	11.05	0.015 (0.136%)	0.67
2015年 3 月17日	10.90	0.015 (0.137%)	-0.14
2015年 4 月16日	11.35	0.015 (0.132%)	0.47
2015年 5 月18日	11.16	0.015 (0.134%)	-0.17
2015年 6 月16日	10.82	0.015 (0.138%)	-0.32
2015年 7 月16日	11.06	0.015 (0.135%)	0.26
2015年 8 月18日	10.74	0.015 (0.139%)	-0.31
2015年 9 月16日	10.16	0.015 (0.147%)	-0.57

(注1)「1口当たり分配金額」には分配落日における1口当たりの分配金額を記載しています。

(注2)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注3)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

(注4)2014年10月16日の直前の分配落日(2014年9月17日)における1口当たり純資産価格は、10.39米ドルでした。

〈米ドル建－ブラジルリアルクラス〉

(金額:米ドル)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 ^(注1) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注2))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注3)
2014年10月16日	8.21	0.108 (1.298%)	−0.98
2014年11月18日	8.44	0.108 (1.263%)	0.34
2014年12月16日	7.65	0.108 (1.392%)	−0.68
2015年 1 月16日	8.24	0.108 (1.294%)	0.70
2015年 2 月18日	7.97	0.108 (1.337%)	−0.16
2015年 3 月17日	6.97	0.108 (1.526%)	−0.89
2015年 4 月16日	7.72	0.108 (1.380%)	0.86
2015年 5 月18日	7.54	0.108 (1.412%)	−0.07
2015年 6 月16日	7.11	0.108 (1.496%)	−0.32
2015年 7 月16日	7.09	0.108 (1.500%)	0.09
2015年 8 月18日	6.23	0.108 (1.704%)	−0.75
2015年 9 月16日	5.27	0.108 (2.008%)	−0.85

(注)2014年10月16日の直前の分配落日(2014年9月17日)における1口当たり純資産価格は、9.30米ドルでした。

〈豪ドル建－豪ドルクラス〉

(金額：豪ドル)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 ^(注1) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注2))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注3)
2014年10月16日	9.59	0.052 (0.539%)	－0.75
2014年11月18日	10.34	0.052 (0.500%)	0.80
2014年12月16日	9.99	0.052 (0.518%)	－0.30
2015年 1 月16日	10.30	0.052 (0.502%)	0.36
2015年 2 月18日	10.88	0.052 (0.476%)	0.63
2015年 3 月17日	10.77	0.052 (0.481%)	－0.06
2015年 4 月16日	11.19	0.052 (0.463%)	0.47
2015年 5 月18日	10.98	0.052 (0.471%)	－0.16
2015年 6 月16日	10.64	0.052 (0.486%)	－0.29
2015年 7 月16日	10.86	0.052 (0.477%)	0.27
2015年 8 月18日	10.51	0.052 (0.492%)	－0.30
2015年 9 月16日	9.91	0.052 (0.522%)	－0.55

(注) 2014年10月16日の直前の分配落日(2014年9月17日)における1口当たり純資産価格は、10.39豪ドルでした。

〈豪ドル建－ブラジルリアルクラス〉

(金額：豪ドル)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 ^(注1) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注2))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注3)
2014年10月16日	9.57	0.108 (1.116%)	-0.89
2014年11月18日	9.88	0.108 (1.081%)	0.42
2014年12月16日	9.54	0.108 (1.119%)	-0.23
2015年 1 月16日	10.29	0.108 (1.039%)	0.86
2015年 2 月18日	10.57	0.108 (1.011%)	0.39
2015年 3 月17日	9.47	0.108 (1.128%)	-0.99
2015年 4 月16日	10.29	0.108 (1.039%)	0.93
2015年 5 月18日	9.85	0.108 (1.085%)	-0.33
2015年 6 月16日	9.62	0.108 (1.110%)	-0.12
2015年 7 月16日	10.09	0.108 (1.059%)	0.58
2015年 8 月18日	8.99	0.108 (1.187%)	-0.99
2015年 9 月16日	7.80	0.108 (1.366%)	-1.08

(注) 2014年10月16日の直前の分配落日(2014年9月17日)における1口当たり純資産価格は、10.57豪ドルでした。

《今後の運用方針》

利上げ局面にある米国とは対照的に、多くの国々で景気悪化を受けた金融緩和が進められているねじれ現象や、通貨およびエネルギー価格の下落から生じた混乱などを背景に、投資家は極めて選別的に投資先を決定する必要に迫られています。一方、このような市場環境では、短期的な逆風に耐え、長期的には高いリターンをもたらすと高い確信度を持つことができる、割安で配当利回りの高い有望銘柄を数多く発掘することが可能になると考えています。

ファンドでは、選別的なアプローチを取り、安全を求めて投資家の需要が集まっている分野への過大なエクスポージャーを避け、経済の様々な分野へエクスポージャーを十分に分散させる運用を行なっています。

引き続き、収益力の高さやバランスシートの健全性、持続的な高配当など、不透明な市場環境にも十分耐え得る特性を有し、バリュエーションも魅力的な企業に焦点を当てる方針です。保有銘柄の多くは潤沢に余剰キャッシュを創出しているため、将来的に自社株買いの拡大や増配が期待できると見えています。

《お知らせ》

- 運用報告書(全体版)について電磁的方法により提供するための所要の信託証書変更を行いました。
(変更適用日:2015年12月18日)
- 2016年4月1日付で、代行協会員は、アライアンス・バーンスタイン証券会社 東京支店からアライアンス・バーンスタイン株式会社に変更されました。

《ファンドの概要》

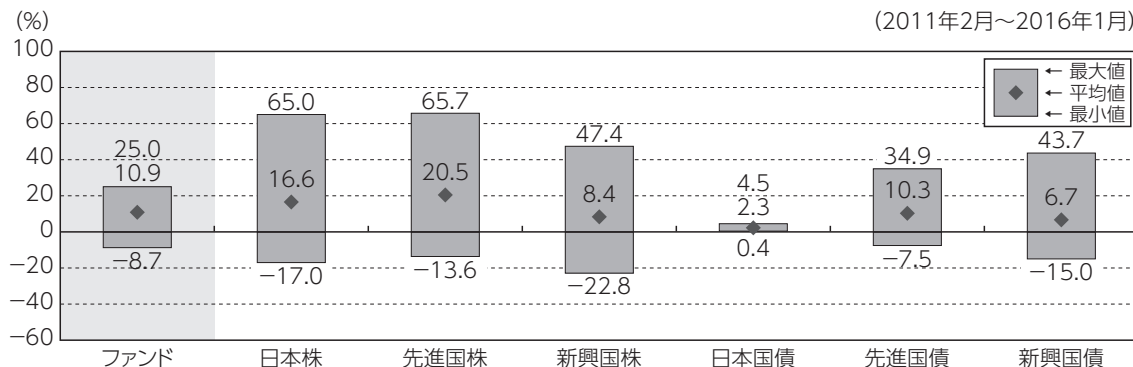
ファンド形態	ケイマン籍オープンエンド契約型公募外国投資信託／追加型	
信託期間	ファンドは、平成30年9月30日に終了する予定です。 ただし、管理会社が、受託会社と協議の上、受益者の利益のためと判断した場合には、事前にファンドを終了させることがあり、また償還日を延期することがあります。	
運用方針	ファンドの目的は、ABケイマン・マスター・トラストグローバル・ハイ・インカム・エクイティ・ファンド(以下「投資対象ファンド」といいます。))に対する投資を通じ、世界の様々な業種の株式を主要投資対象として分散投資を行い、配当収益の最大化と長期的な値上り益を追求することです。	
主要投資対象	ファンド	ABケイマン・マスター・トラストグローバル・ハイ・インカム・エクイティ・ファンド
	投資対象ファンド	◆投資対象ファンドは、高い配当利回りが期待でき、かつ長期の収益力に対して株価が割安に放置されている銘柄を発掘し、投資を行います。 ◆投資対象ファンドは、主に先進国市場を所在地とする発行体の証券に投資を行います。新興国市場を所在地とする発行体の証券にも投資を行います。 ◆投資対象ファンドは、主に普通株式に投資を行います。優先株式、ワラントおよび転換証券(スポンサー付きまたはスポンサーなしのADR(米国預託証券)およびGDR(グローバル預託証券)またはこれらに相当する証券を含みますが、これらに限られません。))にも投資する場合があります。 ◆投資対象ファンドは、主として世界の株式に投資を行います。これらの株式は米ドル建またはその他の現地通貨建です。原則として、投資対象ファンド内の米ドル建ではない資産については、為替取引(当該米ドル以外の通貨売り、米ドル買い)を行います。なお、米ドル建ではない資産には、預託証券等の商品に内在する通貨エクスポージャーも含まれます。
ファンドの運用方法	世界の好配当株式を実質的な投資対象とします。 ◆ファンドは、資産の大部分をケイマン籍の契約型外国籍投資信託である投資対象ファンドに投資します。 ◆ファンドは、投資対象ファンドへの投資を通じ、世界の様々な業種の株式を主要投資対象として分散投資を行い、配当収益の最大化と長期的な値上り益を追求します。 ◆投資対象ファンドは、高い配当利回りが期待でき、かつ長期の収益力に対して株価が割安に放置されている銘柄を発掘し、投資を行います。 好配当株式とは… 本書では、高い配当利回り(1株当たり年間配当金／株価)が期待でき、株価が割安で将来の値上り益が期待できる株式を「好配当株式」といいます。	
主な投資制限	◆投資対象ファンドの総資産の50%以上を金融商品取引法第2条第1項に定義される「有価証券」に投資します。ただし、投資対象ファンドの運用開始直後、大量の買戻請求が予想される場合または管理会社がコントロールすることができないその他の状況が予想される場合を除きます。 ◆投資信託証券(上場不動産投資信託証券(REIT)および上場投資信託証券(ETF)を除きます。))への投資割合は、投資対象ファンドの純資産総額の5%以下とします。 ◆借入総額が投資対象ファンドの純資産総額の10%を超えることになる借入れは禁止されています。ただし、合併等の非常事態または緊急事態の場合には一時的に10%の制限を超過することができます。 ◆管理会社が運用を行う投資ファンドの全体において、1発行企業の発行する株式(投資法人が発行する投資証券を含みます。))の議決権の総数の50%を超えて、当該会社の株式の取得を行いません。 ◆流動性の低い資産への投資は、純資産総額の15%以下とします。15%を超えて投資する場合には、私募証券、非上場証券、およびその他流動性に欠ける資産への投資につき、価格決定の透明性を確保する適切な方法が採られている場合に限り、投資を行います。	
分配方針	原則、毎月15日(15日がファンド営業日ではない場合には、その翌ファンド営業日)を分配基準日として、分配を宣言します。 分配は、販売取扱会社を通じて投資者に対して、分配基準日(同日を含みます。))から起算して原則として9ファンド営業日目以内に支払われます。	

《参考情報》

■ファンドと他の代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較

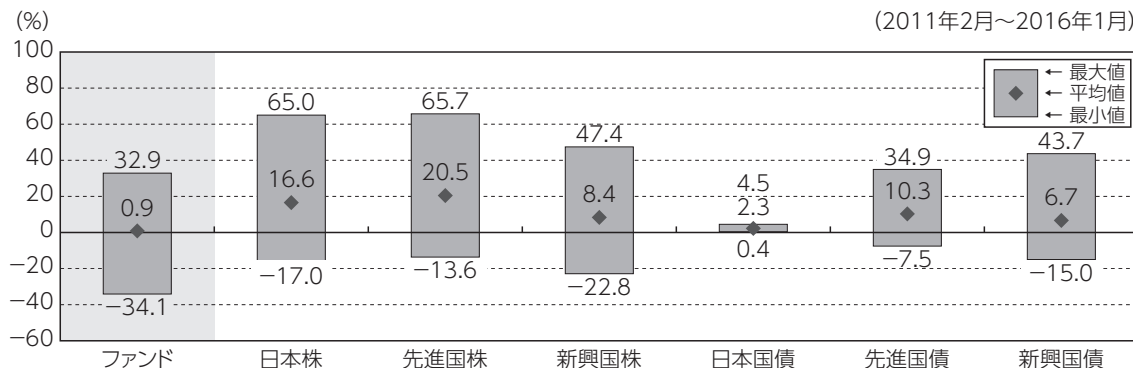
〈米ドル建－米ドルクラス〉

(2011年2月～2016年1月)



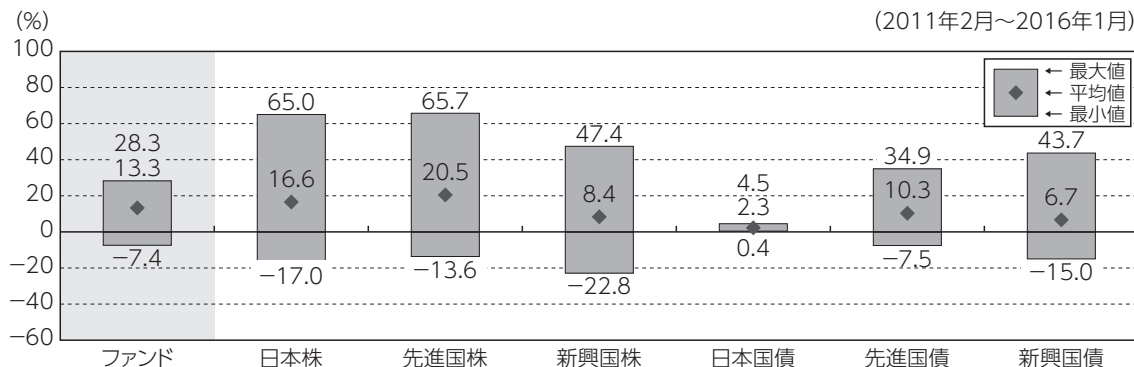
〈米ドル建－ブラジルリアルクラス〉

(2011年2月～2016年1月)



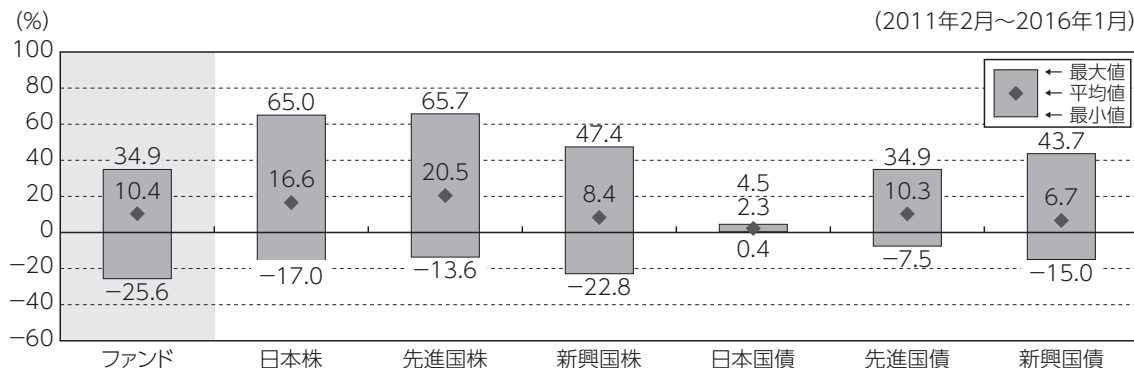
〈豪ドル建－豪ドルクラス〉

(2011年2月～2016年1月)



〈豪ドル建－ブラジルリアルクラス〉

(2011年2月～2016年1月)



- 上記グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。
- 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- 上記グラフは、代表的な資産クラスについては2011年2月末から2016年1月末の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を表示したものです。ファンドについては2011年9月30日設定のため、設定日から2012年9月末までは直近1年間の騰落率が算出されないことから、2012年10月末から2016年1月末までの各月末時点における直近1年間の騰落率を表示しています。
- ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したとみなして計算した騰落率であり、実際の1口当たり純資産価格に基づき計算した騰落率とは異なる場合があります。
- ファンドの年間騰落率は、クラス受益証券の表示通貨である米ドルまたは豪ドル建てで計算されており、円貨に為替換算されておりません。したがって、円貨に換算した場合、上記とは異なる騰落率となります。

***各資産クラスの指数**

日 本 株・・・東証株価指数(TOPIX) (配当込み)

先進国株・・・MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI国債

先進国債・・・シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債・・・JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

(注) 海外の指数は、円貨に為替換算しております。

東証株価指数(TOPIX) (配当込み)

東証株価指数(TOPIX) (配当込み)は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLC に帰属します。

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)は、J.P. MorganSecurities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

《ファンドデータ》

ファンドの組入資産の内容

(第4期末現在)

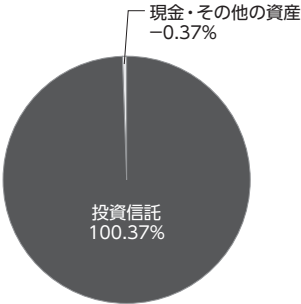
●組入上位資産

(組入銘柄数：1銘柄)

銘柄	組入比率(%)
AB Cayman Master Trust-Global High Income Equity Fund	100.37%

(注)組入比率は純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。以下円グラフも同様です。

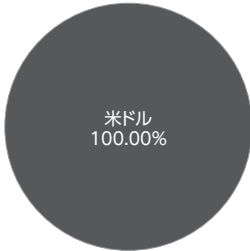
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(注)組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

純資産等

第4期末			
クラス名	純資産総額	発行済口数	1口当たり純資産価格
米ドル建-米ドルクラス	23,059,262米ドル	2,363,890□	9.75米ドル
米ドル建-ブラジルリアルクラス	7,708,771米ドル	1,579,350□	4.88米ドル
豪ドル建-豪ドルクラス	21,501,696豪ドル	2,259,580□	9.52豪ドル
豪ドル建-ブラジルリアルクラス	2,633,849豪ドル	355,090□	7.42豪ドル

第4期			
クラス名	販売口数	買戻口数	発行済口数
米ドル建-米ドルクラス	1,133,980□ (1,133,980□)	1,777,870□ (1,777,870□)	2,363,890□ (2,363,890□)
米ドル建-ブラジルリアルクラス	249,950□ (249,950□)	440,740□ (440,740□)	1,579,350□ (1,579,350□)
豪ドル建-豪ドルクラス	1,149,880□ (1,149,880□)	1,126,640□ (1,126,640□)	2,259,580□ (2,259,580□)
豪ドル建-ブラジルリアルクラス	78,080□ (78,080□)	192,730□ (192,730□)	355,090□ (355,090□)

(注) () の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

投資対象ファンドの概要

(2014年10月1日～2015年9月末日)

ABケイマン・マスター・トラストグローバル・ハイ・インカム・エクイティ・ファンド

●1口当たり純資産価格の推移



●費用の明細

項目	比率
受託会社報酬	0.03%
管理会社/投資運用報酬	1.16%
保管会社報酬	0.16%
管理事務代行報酬	0.05%
名義書換事務代行報酬	0.04%
その他	0.09%

(注) 投資対象ファンドの費用は、便宜上、当期の各費用の金額を当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

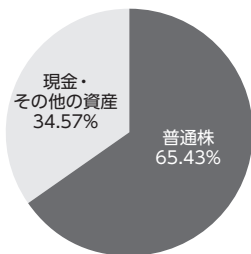
●組入上位資産 (2015年9月末日現在)

(組入銘柄数: 102銘柄)

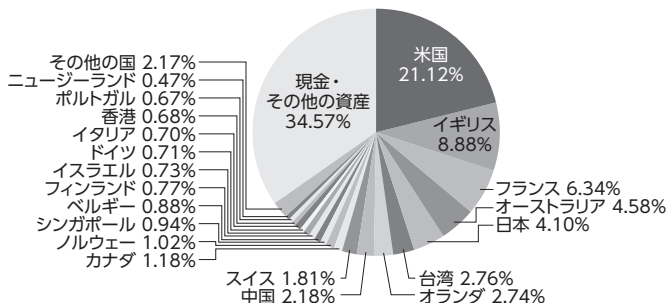
上位10銘柄		組入比率 (%)
1	Pfizer, Inc.	3.10
2	TOTAL SA	2.58
3	GlaxoSmithKline PLC	2.50
4	Bank of Queensland Ltd.	2.42
5	Royal Dutch Shell PLC - Class B	2.40
6	Microsoft Corp.	2.22
7	Electricite de France SA	2.17
8	Vodafone Group PLC	2.17
9	Ford Motor Co.	2.06
10	Mitsubishi UFJ Financial Group, Inc.	1.96

(注) 組入比率は純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。以下円グラフも同様です。

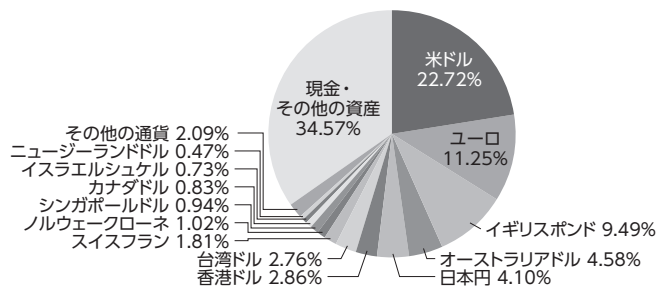
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(2015年9月末日現在)

(注) 上記円グラフには、四捨五入した比率を記載しているため、全資産の比率の合計が100.00%にならない場合があります。